



手芸などの体験ツアーも提供

ラトビア 6月14日

イングナ・ジグーレ

ラトビア投資・開発局観光部マーケティング事業マネージャー
「リガ滞在のツアーだけでなく、手芸など体験型ツアーも提供したい」と説明。



旅行業界対象にセミナーや研修旅行

アルバニア 6月18日(火)

ジェルジ・テネケチェジュ

駐日アルバニア大使



コルネリア・フェリザージュ

アルバニア政府観光局局长

「旅行業界を対象にセミナーや研修旅行を実施したい」と表明。



祭りや文化的イベントの情報を発信

中国 6月19日(水)

楊安嬋

中国・吉林省文化観光庁長官

「様々な祭や文化的イベントの情報を発信していきたい」と説明。



関空に続き、成田への就航も

ネパール 6月19日(水)

マダン・カーレル

ネパール航空会長

「関西空港就航に続いて、成田空港にも乗り入れたい」と表明。



観光旅行に加え、教育旅行でも協力

ブルネイ 6月20日

ハジ・シャブディン・ハジ・ムサ

駐日ブルネイ・ダルサラーム大使

「観光旅行に加えて教育旅行の分野でも協力したい」と説明。



日本市場向けの宿泊施設も増加

トルコ 7月4日(木)

ファトマ・シャヒン

ガジアンテップ市市長

「近年は日本の需要にあった宿泊施設も増えている」と説明。



平均滞在日数の増加を期待

カナダ 7月8日(月)

カロリーヌ・ブル

ケベック州政府観光大臣

「ユニークな体験提供で平均滞在日数を増やしたい」と表明。



中東初の万博に190カ国以上が参加

ドバイ 7月8日(月)

スマティ・ラマナタン

2020ドバイ国際博覧会デスティネーションマーケティング事務局長

「中近東で初開催される万博は190カ国以上が参加する」と説明。

要人往来

いよいよラグビーワールドカップが開幕する9月を迎え、日本人海外旅行者数も年間2000万人に向けて順調に推移し、世界の耳目が日本に注がれています。



社会情勢も安定しFAMツアーを実施

パレスチナ 7月22日(月)

ルーラ・マアアヤ

パレスチナ観光・遺跡庁長官

「社会情勢も安定し、旅行会社対象のFAMツアーを実施したい」と表明。



直行便の拡大へ航空会社と交渉

スイス 7月23日(火)

ペーター・グリュエニグ

チューリヒ空港航空会社担当マーケティング部長



シュテファン・ヴェルメリンガー

チューリヒ空港マーケティングマネージャー

「直行便の拡大に向け日本の航空会社と交渉している」と説明。



南アフリカからも訪日旅行者が増加

南アフリカ 7月29日(月)

ルラマ・スマッツ・ンゴニヤマ

駐日南アフリカ大使

「ラグビーW杯などを機に、南アフリカから旅行者が増えそうだ」と表明。



世界で最も歴史の古い文明発祥地

レバノン 7月30日

ニダル・ヤヒヤー

駐日レバノン大使

「レバノンは世界で最も古い文明の発祥地で、観光資源も豊富だ」と説明。



需要拡大し、直行便増便へ

フィジー 7月31日

マーク・キャバリエ

フィジー航空チーフコマーシャルオフィサー(写真右)

マテュー・ストークイ

フィジー政府観光局局长(写真左)

「直行便の拡大に向け日本の航空会社と交渉している」と説明。



デモの風評被害対策に努めたい

香港 8月1日

アンソニー・ラウ

香港政府観光局理事

「デモの風評被害が懸念されるので、対策に努めたい」と説明。